

# 仙白園プロジェクト 通信No. 95



「仙白園プロジェクト・人」は、仙台白菜などを畑で育てる活動から発展して、様々な人たちと交流しながら、若者を中心に、社会・地域の一員として主体的に行動できる人づくりを目指しています。

いよいよ、令和3年度の活動が本格スタートしました。若者6名、サポーター4名、職員5名の15名での活動となりました。

はじめは自己紹介です。久々の再開に思わず笑みがこぼれていました。新しいメンバーや新しい職員も加えて、今年度の仙白園プロジェクトがようやく始動したと思うと、うれしくなりました。

次に<sup>うね</sup>畝作りをしました。<sup>くわ</sup>鍬を初めて手にした若者もいました。慣れない作業にも関わらず、サポーターの方々から助言をいただきながら一生懸命に畝を作っていました。

そして、いよいよ苗や種を植えます。ミニトマトやゴーヤ、きゅうりになす、ズッキーニなど様々な苗や種を植えました。自分たちが植えた野菜がこれからどのように育っていくか楽しみです。

参加した方から、「よいスタートが切れた。」「初めて<sup>くわ</sup>鍬を持ちました。自分が植えた野菜が大きく育つか楽しみです。」「みなさんと久しぶりにお会いし、畑で交流できてとてもよかったです。」などの感想が聞かれました。



この後、若者はサークル連絡室へ移動し、今年度の活動について話し合いました。昨年度までのサイダープロジェクトなどの活動に加え、今年度はどのような活動をしていくか、活発な意見交換をしました。「募金を活動の柱にしていきたい。」「クラウドファンディングを活用できないか。」「SNSなども活用しながら、活動をPRしていきたい。」「活動を通して、自分自身を成長させたい。」などの声が聞かれました。今後の活動がますます楽しみになってきました。